

プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人エス・オー・エスこどもの村

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

- ①職員の交流を深めるための職員旅行
- ②セカンドステップを推進していくために、コース3・5の教材と絵本の購入
- ③性の学習を各小舎で進めるために教材の購入

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

- ①住込み制なので、なかなか他小舎との職員と交流が図れないので、旅行を通して交流を深める
- ②教材は高額でなかなか購入が難しい。施設内でも定期的に学習会を持っているので、さらにステップアップするために、高齢児へのセカンドステップを推進したい。
- ③性の学習を進め、子ども達自身が気になった時に読めるような正しい知識が学べる本を各小舎に設置したい。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

- ①住込み制なので、なかなか他小舎との職員と交流が図れないので、旅行を通して交流を深める
- ②教材は高額でなかなか購入が難しい。施設内でも定期的に学習会を持っているので、さらにステップアップするために、高齢児へのセカンドステップを推進したい。
- ③性の学習を進め、子ども達自身が気になった時に読めるような正しい知識が学べる本を各小舎に設置したい。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

- ①当初予定していた、旅行が難しくなり急遽、日帰りに切り替えた。他小舎の職員と交流が出来るように様々な案を出しながら交流を深めた。日頃の業務から離れ交流を深めた。
- ②セカンドステップの教材が届き、高齢児に向けての学習会も行なえるようになった。結果はすぐには出ないが、継続して行っていきたい。
- ③性教育の本は、子ども達も関心を持って見ており、職員が声を掛けながら一緒に読むことが出来てきている。正しい知識を身に着けられるように援助していきたい。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

当初予定していた旅行が、日程の関係もあり出来なく急遽日帰りに対応した。普段あまりかかわれない職員と、時間をかけ交流することができ、チームワークも上がったように感じた。職員からは、楽しかった、ふだん話が出来ない職員と話が出来て良かったと好評であった。教材・書籍は、今後にも役に立つものなので大事に使用していきたい。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし